

帳票印刷プログラム Version2.1 新機能解説

1 新機能紹介

今回配布させて頂く帳票印刷プログラム (Version 2.1) には、従来の機能に加え、以下の機能が追加されています。

実際の操作に関しては、「**2 新機能の操作方法**」をご覧ください。

① 帳票の拡大／縮小表示

25%～1600%の範囲で、帳票の拡大／縮小表示が可能です。

帳票全体を確認する場合や、小さな文字を確認する場合等にお使い下さい。

② 帳票の印刷範囲指定

帳票ごとに印刷するページの範囲を指定できます。

従来のように、帳票内の全ページを印刷するよう指定する事も可能です。

※ウィンドウ下部のステータスバーに、常時「現在表示されている帳票」ならびに「現在表示されているページ番号／帳票全体のページ数」が表示されます。

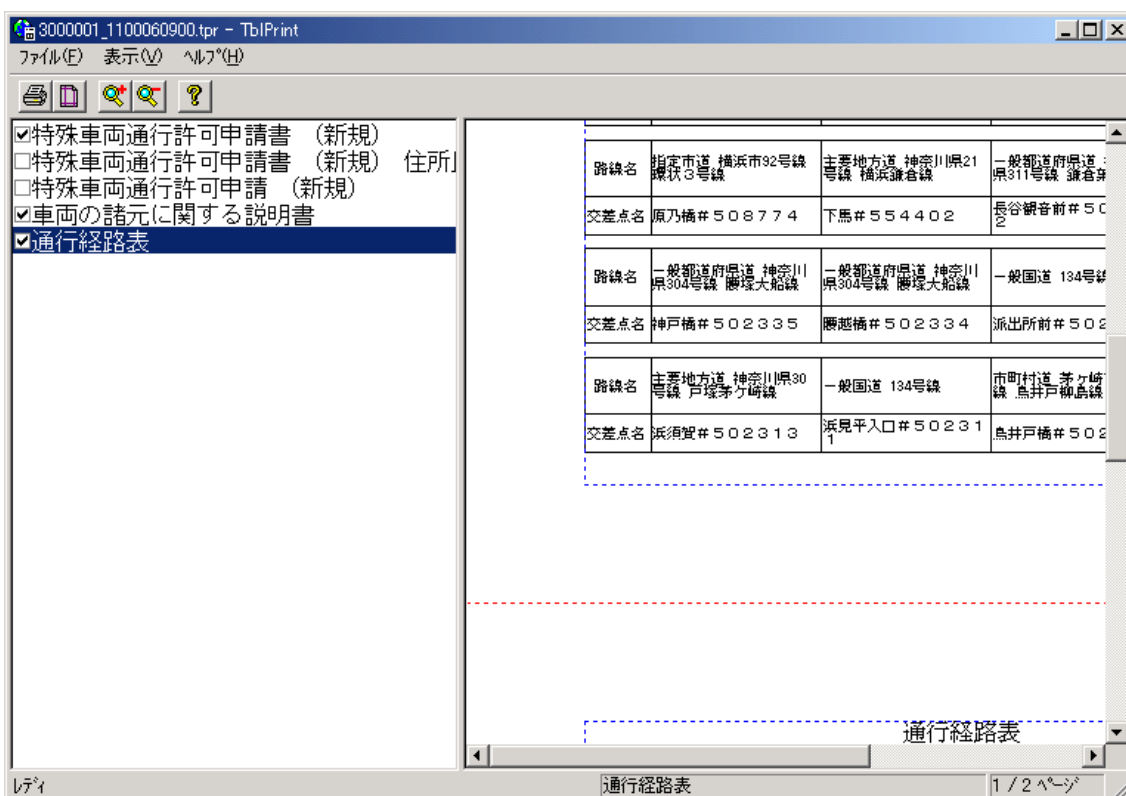


図 1. 帳票印刷プログラム Version 2.1 画面

2 新機能の操作方法

(1) 帳票の拡大／縮小表示

帳票の拡大／縮小表示を行うには、4通りの操作方法があります。

以下の方法のうち、いずれかの操作を行ってください。

(どの操作方法でも同じ動作となります)

① メニューバーから操作する方法

メニューバーから「表示(V)」-「ズーム(Z)」の順に選択すると、「拡大(L)」「縮小(S)」「等倍(N)」のメニューが表示されます。

「拡大(L)」、または「縮小(S)」を選択すると、それぞれ25%ずつ拡大、縮小を行います。

「等倍(N)」を選択した場合は、現在の表示倍率に関わらず、必ず100%表示に戻ります。

(既に100%表示されている場合、「等倍(N)」の左側にチェックマークが付加されます)

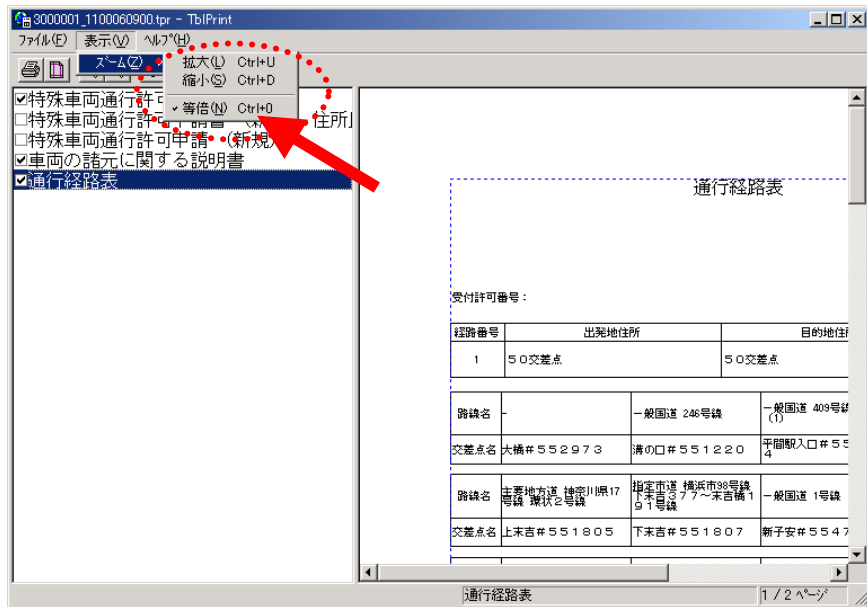


図2. メニューバーからの操作

②ポップアップメニューから操作する方法

帳票プレビュー内で右クリックすると、①と同様に「拡大(L)」「縮小(S)」「等倍表示(N)」のメニューがポップアップ表示されます。

このメニュー上でも、①と同様の操作が可能です。

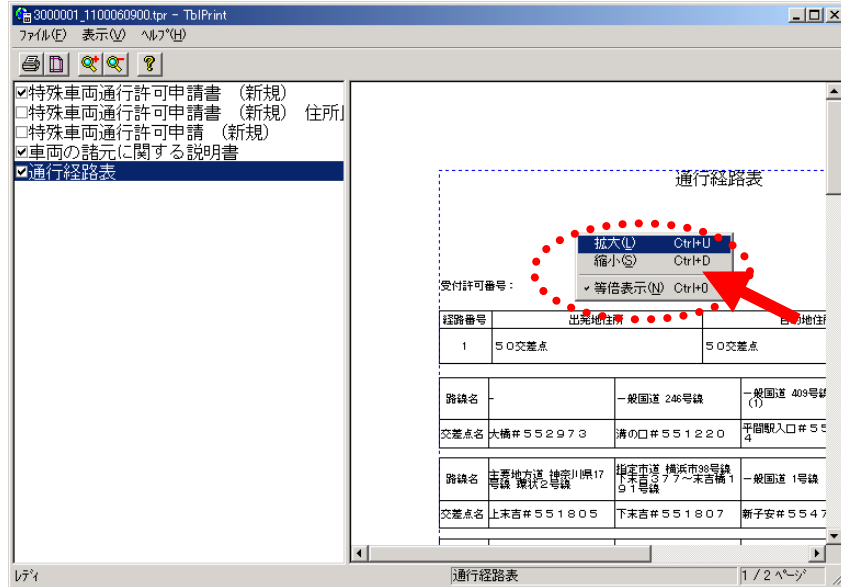


図 3. ポップアップメニューからの操作

③ツールバーから操作する方法

ツールバーに追加された「拡大」「縮小」ボタンをクリックすると、それぞれ 25%ずつ帳票の拡大／縮小を行います。

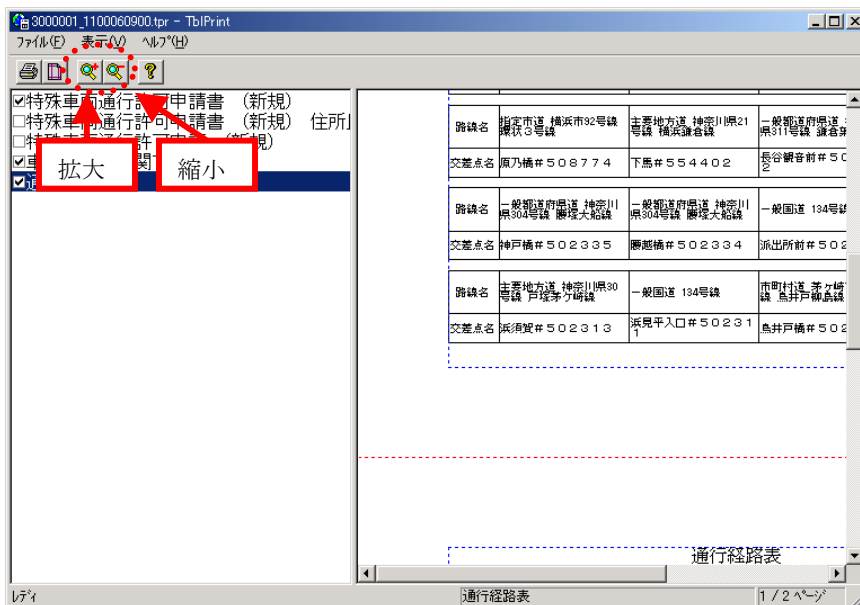


図 4. ツールバーからの操作

④ショートカット・キーから操作する方法

帳票印刷プログラム Version 2.1 に登録されたショートカット・キーを使用して、拡大／縮小／等倍を行う事ができます。

それぞれの動作に対応するショートカット・キーは、以下の通りです。

【拡大】

- [Ctrl] + [U]
- [Ctrl] + [+]

【縮小】

- [Ctrl] + [D]
- [Ctrl] + [-]

【等倍】

- [Ctrl] + [N]
- [Ctrl] + [0] (ゼロ)

(2) 帳票の印刷範囲指定

帳票内の任意のページのみ印刷する場合、印刷範囲を指定します。

以下の手順に従って、印刷範囲の指定を行って下さい。

- ① 帳票一覧から、印刷範囲を指定する帳票をダブルクリックして下さい。

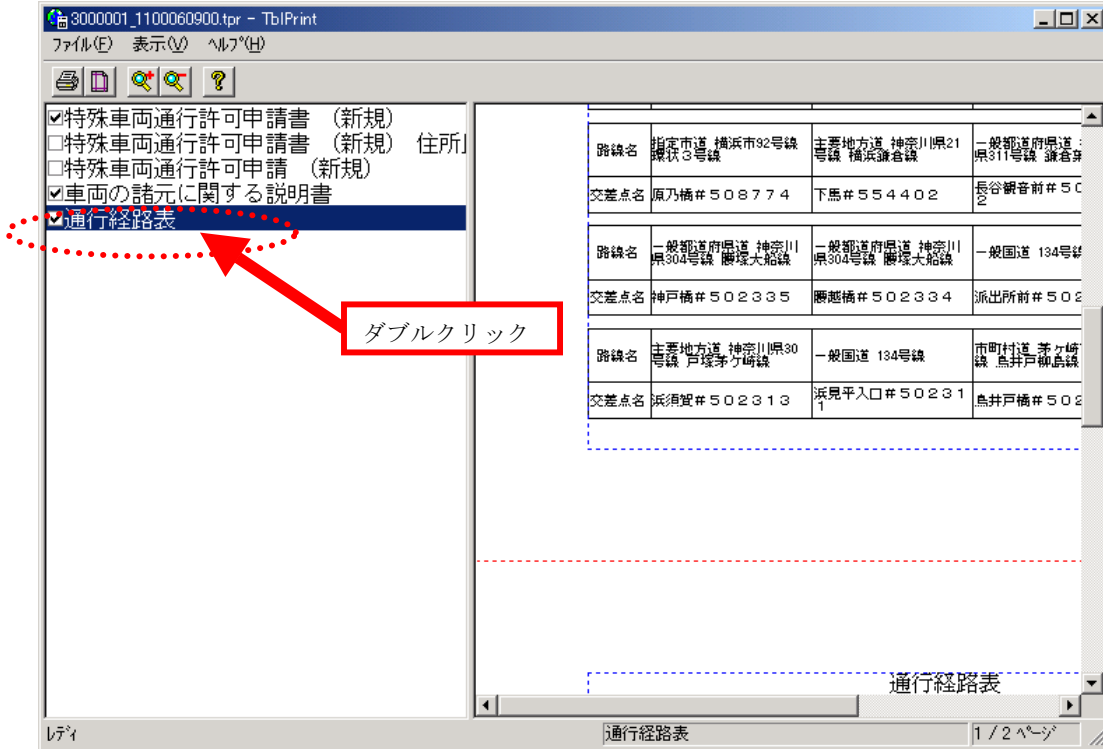


図 5. 帳票の選択

- ② 「印刷範囲の設定」ダイアログが表示されます。「帳票のプロパティ」内の「タイトル」と「総ページ数」が正しい事を確認したら、「範囲設定(S)」をクリックして下さい。

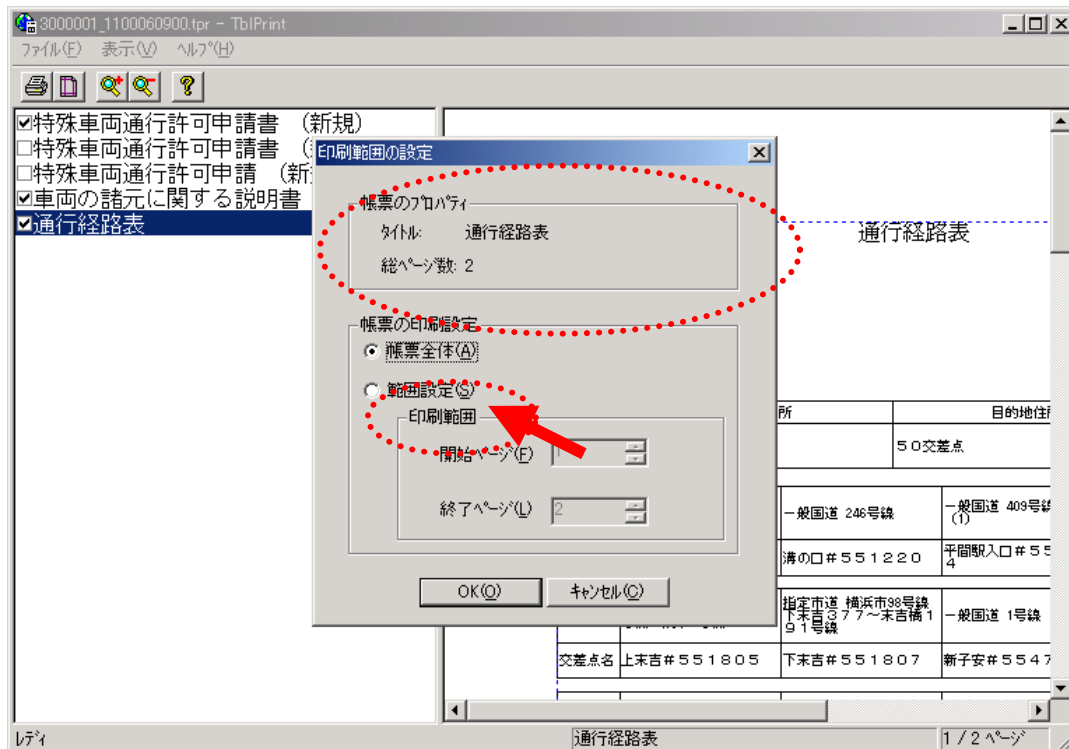


図 6. 帳票の確認

- ③ 「範囲設定(S)」がチェックされると「開始ページ(F)」ならびに「終了ページ(E)」入力欄が入力可能になりますので、印刷する範囲の開始ページ、終了ページをそれぞれ半角数字で入力します。(この例では1ページ目のみ印刷するよう、開始ページ1、終了ページ1、と指定してあります)

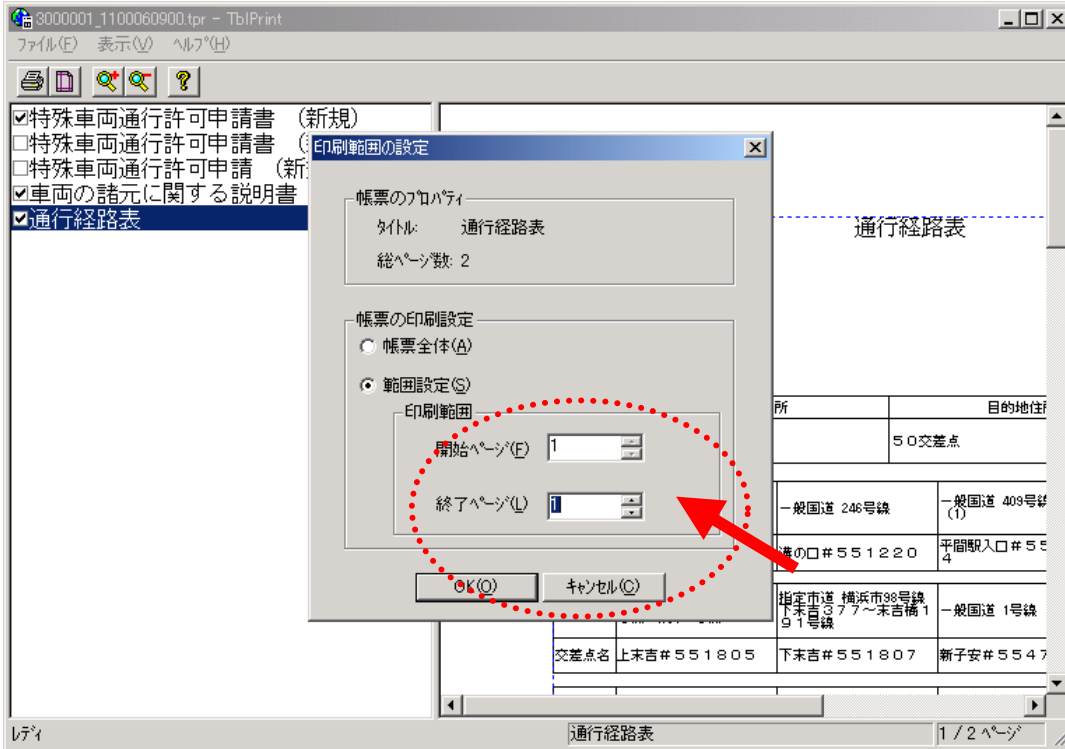


図 7. 印刷範囲の設定

- ④ 最後に「OK(O)」ボタンをクリックして、設定を終了します。

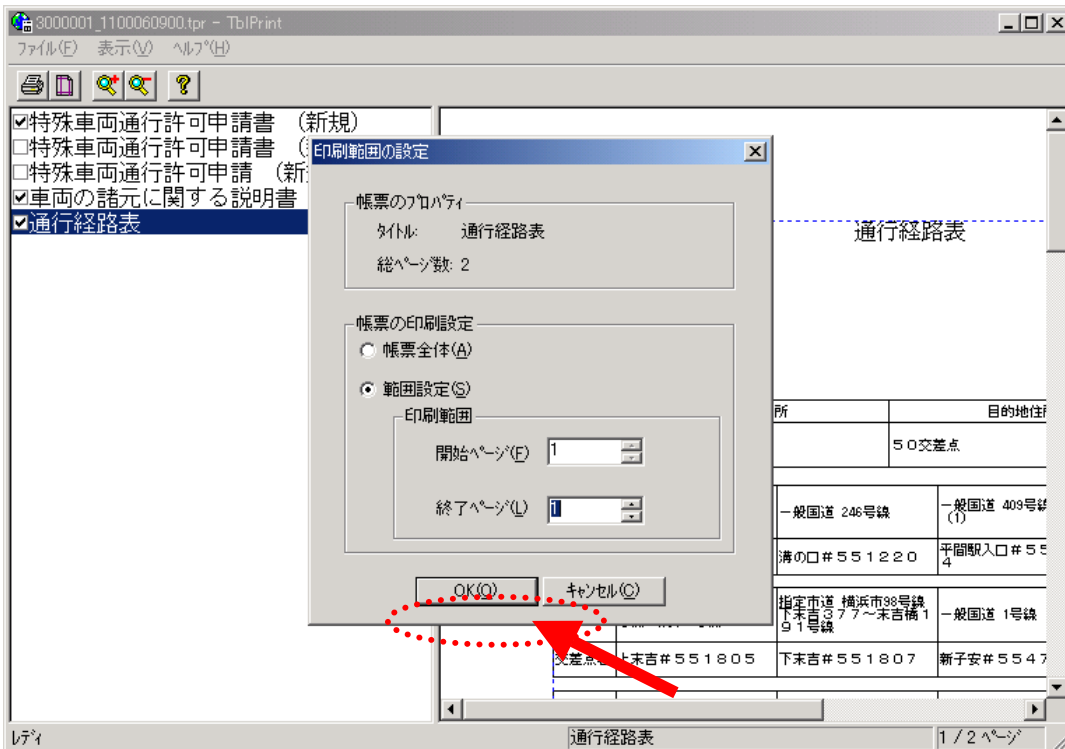


図 8. 印刷範囲の決定

「帳票の印刷範囲指定」を行う手順は以上です。

(3) ステータスバーに表示される情報

ステータスバーの右の枠内に、「帳票タイトル」ならびに「現在表示中のページ番号／帳票の総ページ数」が表示されます。

これらの情報は帳票の切り替え、ページのスクロール等で自動的に更新されます。

また、画面内に複数のページがある場合、任意のページをクリックすると、クリックしたページの番号がステータスバーに表示されます。

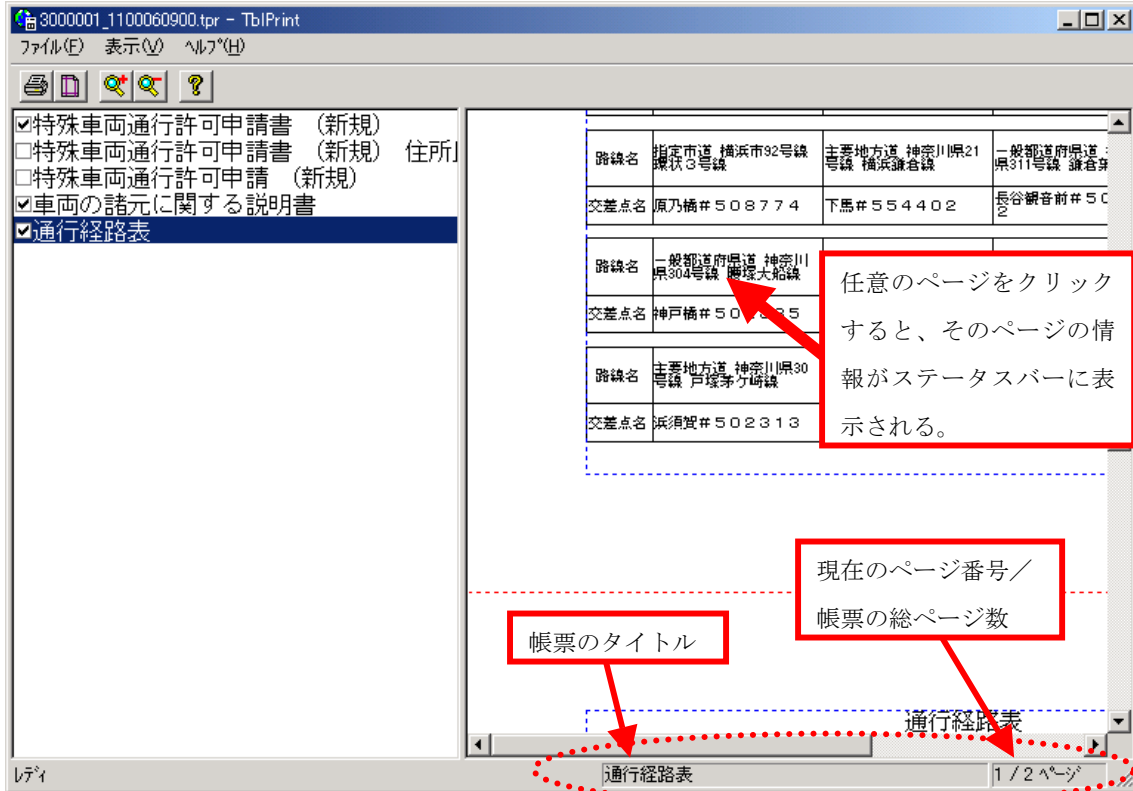


図9. ステータスバーに表示される情報